

2023年6月の天候

令和5年7月6日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《特徴》【記録的な高温】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

この期間は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れた日もあった。低気圧に向かって暖かい空気が流れ込んだことや、高気圧に覆われたことから気温は平年よりかなり高く、県内の13地点で月平均気温の高い方の極値を更新した。16日は県南部を中心に大雨となり、6地点で日降水量が6月としての極値を更新した。なお、東北北部は6月11日ごろに梅雨入りしたとみられる（平年より4日早く、昨年より5日遅い）。

月平均気温は、県内は平年よりかなり高かった。月降水量は、県内は平年より多く、内陸では平年よりかなり多いところがあった。月間日照時間は、県内は平年並で、沿岸北部では平年より多いところがあった。

上旬： 低気圧や前線と高気圧が交互に通過し、天気は周期的に変わったが、気圧の谷や上空の寒気の影響で雨の降る日が多かった。

旬平均気温は、県内は平年より高く、沿岸は平年よりかなり高いところが多かった。旬降水量は、内陸は平年より多く、平年よりかなり多いところがあり、沿岸は平年並で平年より多いところがあった。旬間日照時間は、県内は平年並から平年より多い。

中旬： 前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、16日は県南部を中心に大雨となった。期間の終わりは高気圧に覆われて晴れた。

旬平均気温は、県内は平年より高く、沿岸では平年よりかなり高いところがあった。旬降水量は、県内は平年より多いからかなり多い。旬間日照時間は、県内は平年並。

下旬： 低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、期間の中頃は移動性高気圧に覆われて晴れた。

旬平均気温は、県内は平年より高いからかなり高い。旬降水量は、県内は平年並から平年より多いが、南部では平年より少ないところがあった。旬間日照時間は、沿岸は平年並、内陸は平年並から平年より少ない。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	18.7	1.0	高い	29.5	135	多い	73.7	115	多い
	中旬	20.4	1.6	高い	62.5	181	多い	50.0	102	平年並
	下旬	22.2	2.3	かなり高い	61.0	115	平年並	34.8	72	少ない
	月	20.5	1.7	かなり高い	153.0	140	多い	158.5	98	平年並
宮古	上旬	18.3	2.9	かなり高い	28.5	82	平年並	70.1	116	多い
	中旬	18.0	1.6	高い	98.5	224	かなり多い	49.8	108	平年並
	下旬	20.7	3.0	かなり高い	31.5	70	平年並	48.2	104	平年並
	月	19.0	2.5	かなり高い	158.5	128	多い	168.1	110	多い
大船渡	上旬	18.9	2.2	かなり高い	65.5	148	多い	70.9	114	平年並
	中旬	20.1	2.2	かなり高い	84.5	135	多い	44.1	98	平年並
	下旬	21.3	2.1	高い	18.0	27	少ない	31.7	72	少ない
	月	20.1	2.2	かなり高い	168.0	96	平年並	146.7	97	平年並

〈単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)〉 平年値:1991~2020年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日: 高気圧が日本の東に移動する。
- 2日: 西日本から関東の東へのびる前線上に低気圧が発生し北東へ進む。また、別の低気圧が日本海中部を東へ進む。
- 3日: 日本の東から千島近海へ前線がのびる。また、台風第2号から変わった低気圧が日本の東を北東へ進む。
- 4日: 低気圧が宗谷海峡付近を通過し、北日本は気圧の谷となる。
- 5日: 本州付近は黄海の高気圧に覆われる。
- 6日: 東北地方は日本のはるか東の高気圧に緩やかに覆われる。
- 7日: 日本海北部に発生した低気圧が北東へ進む。
- 8日: 前線上の低気圧が東シナ海にあって北東へ進む。一方、オホーツク海に停滞する高気圧が北日本に張り出す。
- 9日: 前線上の低気圧が東日本にあって北東へ進む。また、別の低気圧が日本海中部を東へ進み北日本は気圧の谷となる。
- 10日: 前線上の低気圧が三陸沖を東へ進む。

- 11日: 前線が本州南岸に停滞する。
- 12日: 引き続き、前線が日本の南に停滞する。また、北日本は気圧の谷となる。
- 13日: 台風第3号から変わった低気圧が日本の東を北東へ進む。
- 14日: 前線が日本の南に停滞し、前線上の低気圧が東海道沖を北東へ進む。一方、日本海中部に高気圧があってほとんど停滞する。
- 15日: 引き続き、前線が日本の南に停滞する。前線上の低気圧が北東へ進み、東北地方は気圧の谷となる。
- 16日: 前線上の低気圧が三陸沖を北東へ進む。
- 17日: 低気圧が日本のはるか東へ進む。また、別の低気圧がサハリン付近を南東進し、北日本は気圧の谷となる。
- 18日: 低気圧がオホーツク海を東へ進む。一方、中国東北区の高気圧が南東に移動し、日本海中部へ張り出す。
- 19日: 沿海州にある高気圧が南東に移動し、北日本へ張り出す。
- 20日: 本州付近は移動性高気圧に覆われる。

- 21日: 北日本は、日本の東の高気圧に緩やかに覆われる。
- 22日: 前線上の低気圧が本州の南を北東へ進む。また、日本海中部の低気圧がゆっくり東へ進む。
- 23日: 前線上の低気圧が日本の東を北東へ進む。また、日本海中部の低気圧がゆっくり東へ進む。
- 24日: 秋田沖の低気圧がゆっくり東へ進む。一方、日本海中部に高気圧があってほとんど停滞する。
- 25日: 北日本は、日本海中部と日本の東に中心をもつ高気圧に覆われる。
- 26日: 引き続き、北日本は日本の東の高気圧に緩やかに覆われる。
- 27日: 前線が対馬海峡から日本海を通過して、東北地方へのびる。
- 28日: 沿海州の低気圧が東へ進み、北日本は気圧の谷となる。
- 29日: 低気圧が三陸沖を北東へ進む。また、別の低気圧が黄海にあって北東へ進み、前線が日本海中部へのびる。
- 30日: 前線が華中から朝鮮半島を通過して東北地方へのびる。また、前線上の低気圧が日本海を北東へ進む。

3 極値・順位の更新

○気象官署及び特別地域気象観測所(6月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
月平均気温の高い方から	℃	大船渡	1	20.1	2023年6月	1964年
		盛岡	4	20.5	2023年6月	1924年
		宮古	3	19.0	2023年6月	1883年
日最低気温の高い方から	℃	宮古	4	21.2	2023年6月28日	1883年

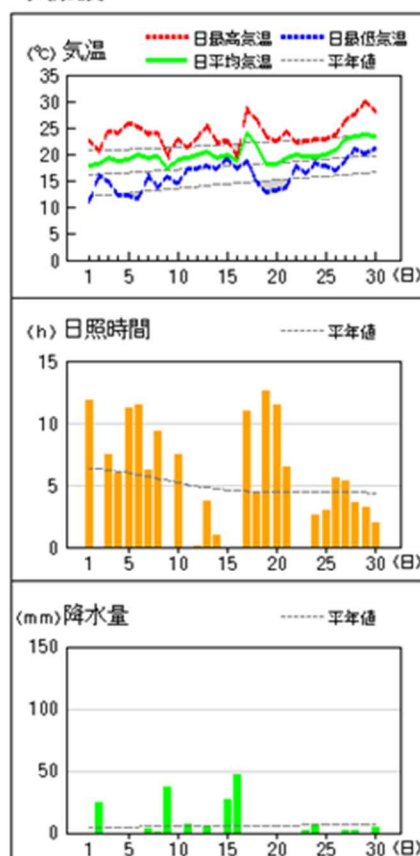
○アメダス(6月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
月平均気温の高い方から	℃	種市	1	18.0	2023年6月	1977年
		軽米	1	19.1	2023年6月	1977年
		山形	1	18.7	2023年6月	1978年
		久慈	1	18.8	2023年6月	1977年
		普代	1	18.6	2023年6月	1977年
		岩泉	1	19.5	2023年6月	1977年
		小本	1	19.2	2023年6月	1978年
		山田	1	19.4	2023年6月	1977年
		釜石	1	20.7	2023年6月	1977年
		若柳	1	20.5	2023年6月	1977年
		江刺	1	21.3	2023年6月	1977年
		住田	1	19.8	2023年6月	1978年
日最低気温の高い方から	℃	小本	1	20.8	2023年6月28日	1978年
月降水量の多い方から	mm	滝沢	1	246.0	2023年6月	2006年
日降水量	mm	軽米	1	69.5	2023年6月29日	1976年
		金ヶ崎	1	90.5	2023年6月16日	2006年
		江刺	1	84.5	2023年6月16日	1976年
		衣川	1	115.5	2023年6月16日	1976年
		一関	1	120.0	2023年6月16日	1976年
		千厩	1	98.0	2023年6月16日	1976年
日最大1時間降水量	mm	軽米	1	53.0	2023年6月29日	1976年
日最大10分間降水量	mm	二戸	1	7.5	2023年6月7日	2008年
日最大風速・風向	m/s	葛巻	1	10.6(南)	2023年6月30日	1977年
		千厩	1	10.1(西)	2023年6月4日	1977年
日最大瞬間風速・風向	m/s	奥中山	1	16.0(南西)	2023年6月4日	2008年
		江刺	1	17.8(西南西)	2023年6月4日	2009年
		一関	1	15.8(西)	2023年6月4日	2009年

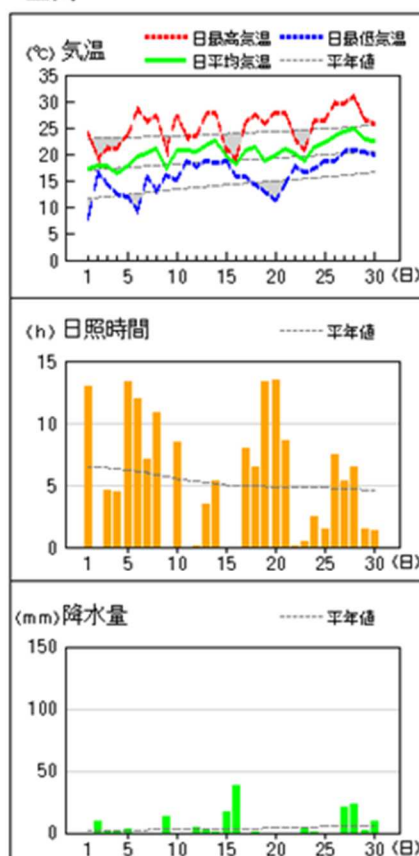
4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2023年06月01日-2023年06月30日

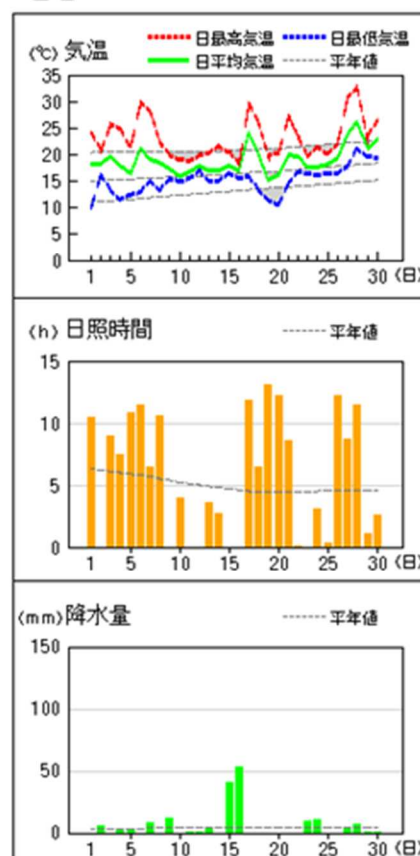
大船渡



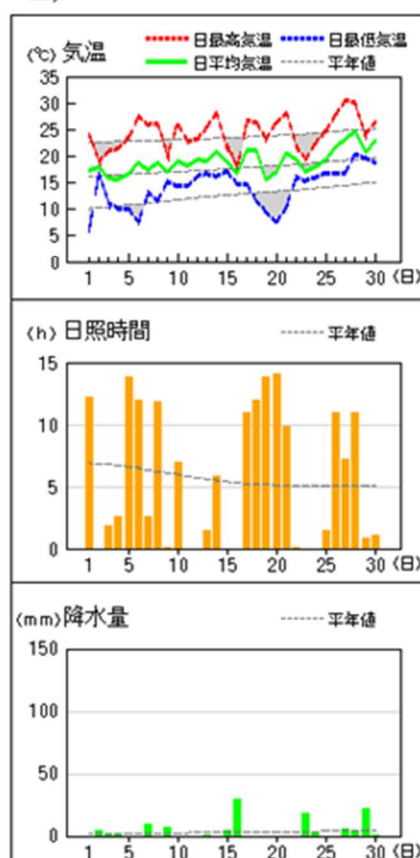
盛岡



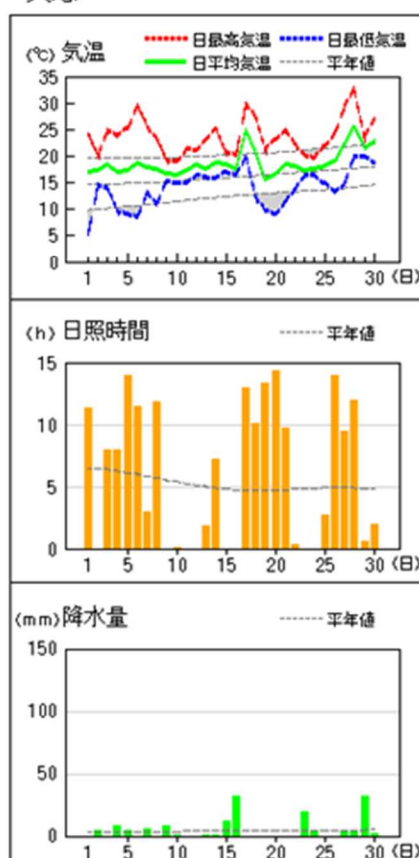
宮古



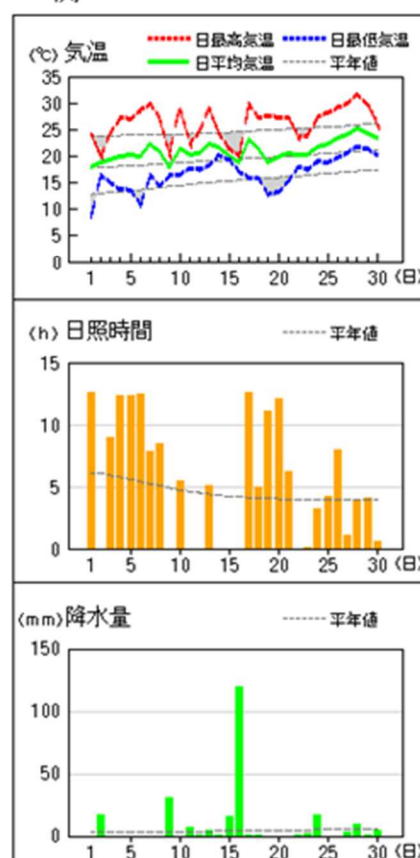
二戸



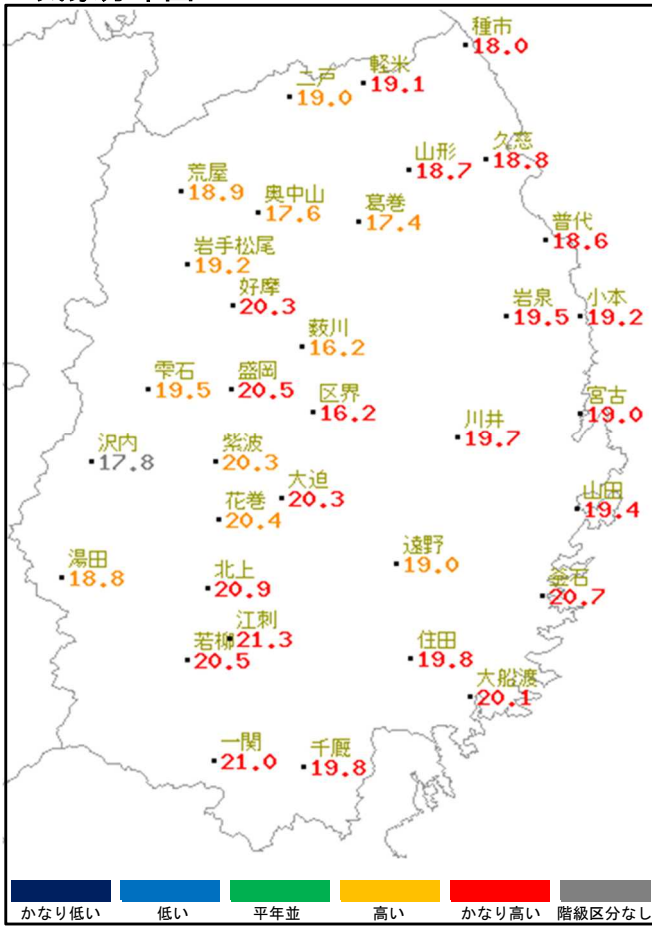
久慈



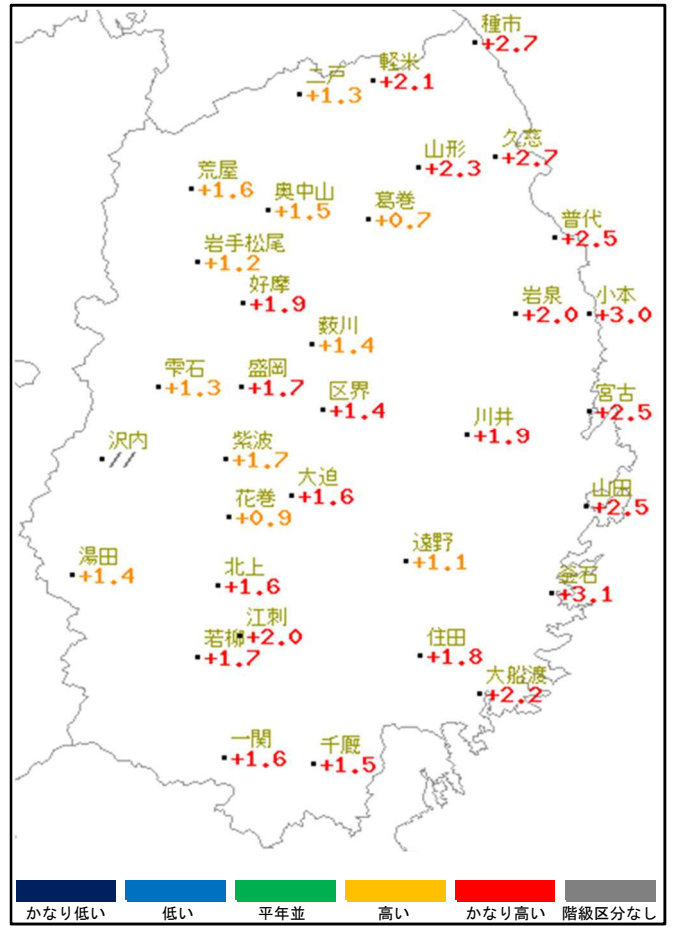
一関



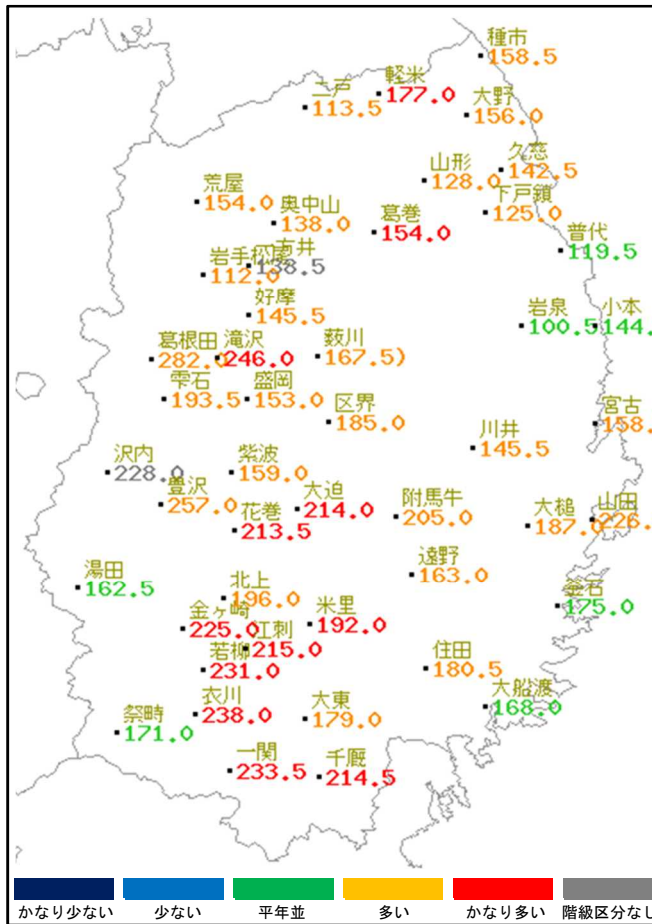
5 気象分布図



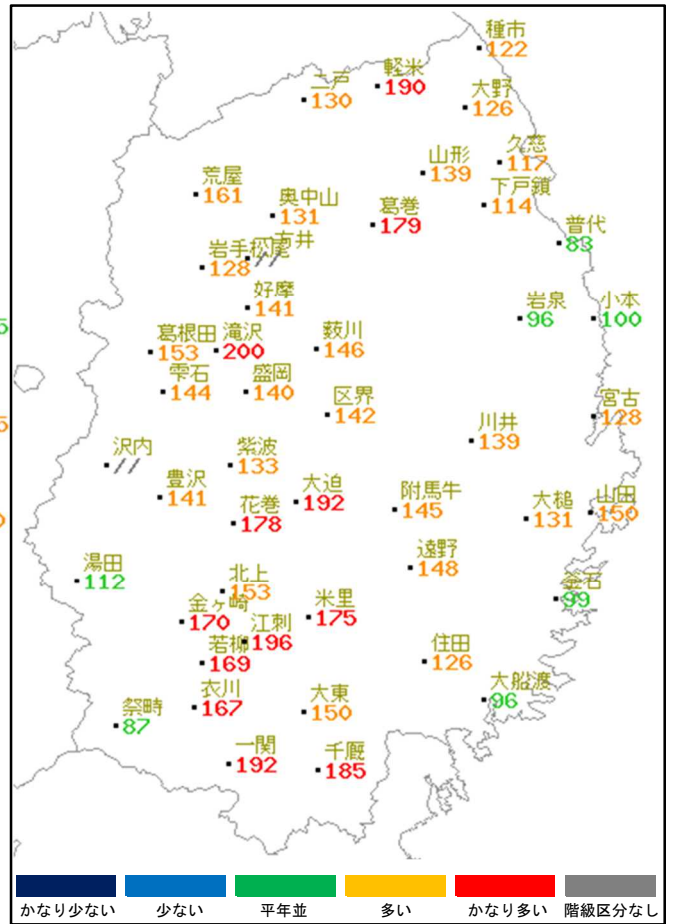
月平均気温実況値 (°C)



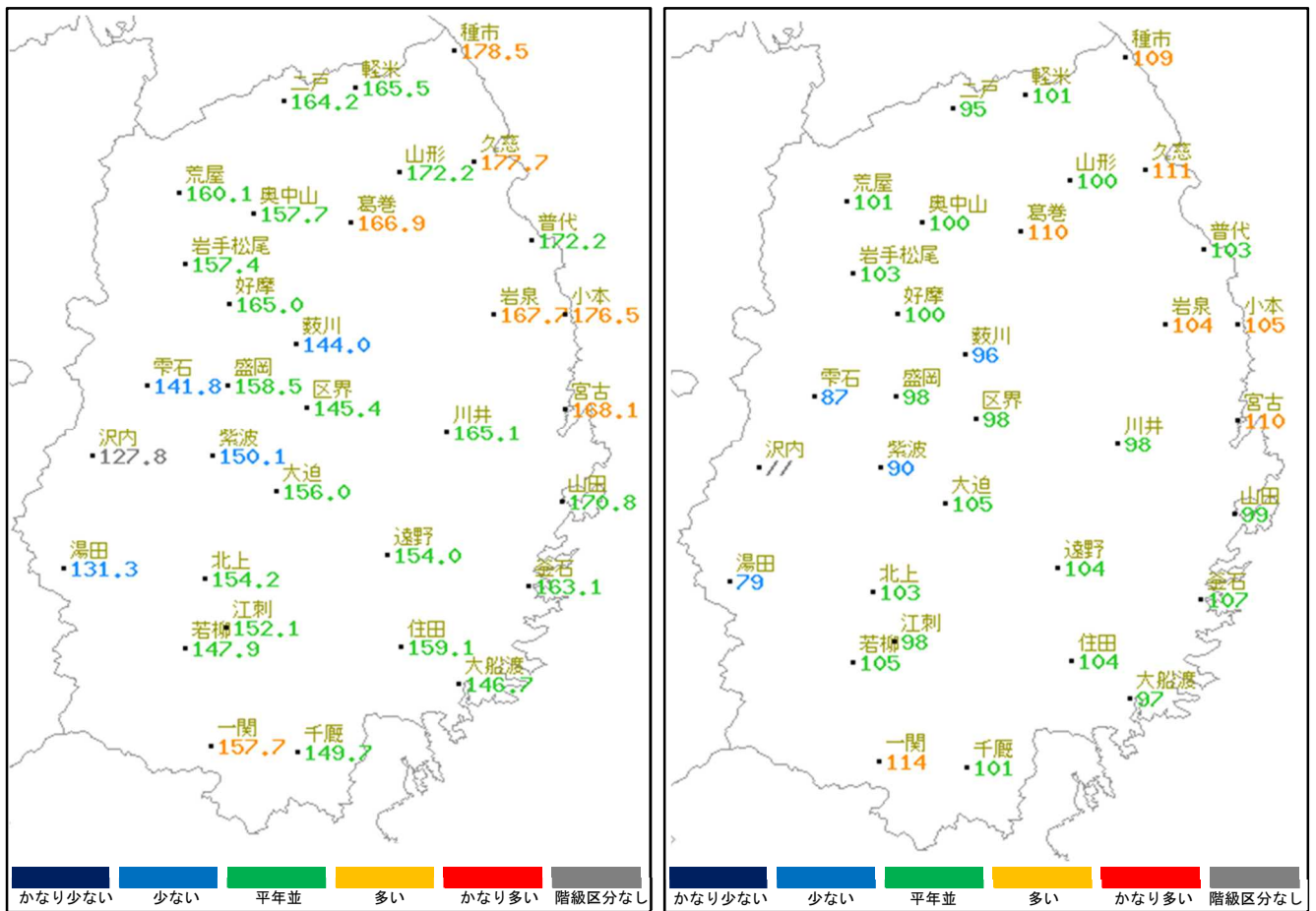
月平均気温平年差 (°C)



月降水量実況値 (mm)



月降水量平年比 (%)



月間日照時間実況値 (h)

月間日照時間平年比 (%)

記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1991~2020年の平均値 (花巻は2003~2020年)

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード (CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month

【注意事項】

2021年3月2日より、盛岡・宮古・大船渡を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布 (日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

盛岡地方気象台 電話019(622)7870